

## 第5回中国地方プライマリ・ケア交流会 タイムスケジュール（2017/10/22）

10:30   10:45	はじめに・アイスブレイク				
<b>岡山大学医療系サークルによるワークショップ</b>					
10:50   11:35	<b>地域医療と医療資源 コミュニティデザイン</b>  （国際医療勉強会 ILOHA）	<b>僻地を救う鍵 「つながり」とは？</b>  （地域について学ぶ実践型ゼミ）	<b>やってみよう☆医療面接</b>  （医療面接研究会 OCSIA）	<b>聴いて視る、呼吸器診断</b>  （OSAL:Okayama Save A Life）	<b>ゼロから始める ファシリテーション</b>  （医療ゼミ）
	どうすれば医療資源が限られた地方に暮らす人々の健康を守っていくことができるか、夕張市・沼田町を例に考えていきます。	先の見えない状況にある僻地での医療について、「その地域ならではのつながり」という視点から考えていきます。	上手く情報を引き出し治療の質を変える医療面接（問診）のコツを学び、実際に模擬患者さんと体験できます。	高齢者に多い肺の病気に注目して、肺音を聴く方法、正常音・異常音の聴き分け、異常音が発生する理由が学べます。	多職種連携等の場面で、多様な考え方を持つメンバーに共通認識をつくり共により良いゴールを目指す技術を学び、考えます。
11:35   12:15	ランチ（岡山大学、他大学の医療系サークル紹介も行います）				
<b>講師によるワークショップ（概要は次ページに記載してあります）</b>					
12:20   13:50	<b>地域・コミュニティに ケア・チームをつくらう！</b>  岡山家庭医療センター 和田崇平先生	<b>やめられないとまらない！ そんな地域と医療とは</b>  哲西町診療所 佐藤勝先生	<b>「一目で分かる」と 言えるようになるために</b>  洛和会丸太町病院 上田剛士先生	<b>買い物難民を救え！ 移動スーパーとくし丸の仕組み</b>  移動スーパー「とくし丸」社長 住友達也先生	
14:00   17:25	パネルディスカッション				
17:30   18:30	情報交換会				

## 講師によるワークショップの概要

### 『地域・コミュニティにケア・チームをつくろう！』 (岡山家庭医療センター 和田嵩平先生)

「医師として地域やコミュニティとともに色々なことに取り組んでみたい」そんな想いを抱いたことはありませんか？ そこに含まれる人たちと協力して行うあらゆる活動が、地域・コミュニティを視野に入れたアプローチに該当します。活動を重ねながら、ケア・チームを構築することはアプローチの目標であり、また要点でもあります。地域・コミュニティをいかに引き込み、ケア・チームを作れば良いかを学び、一緒に考えてみませんか？

### 『「一目で分かる」と言えるようになるために』 (洛和会丸太町病院 上田剛士先生)

診断に最も寄与するのは病歴で、その次に身体所見です。検査結果によって診断が決まることは今も昔も実は少ないのだ。しかしながら、自信をもって正確な病歴や身体所見をとることは非常に難しい。医学的知識や経験の乏しい医学生ならなおの事でしょう。今回は「ぱっと見」つまり概観について取り上げます。概観の診断は視診だけですから、誰でもトレーニングできます。この技を身につければ、街ですれ違う人々の中から、病気の人を見つけられるようになること間違いなし！

### 『やめられないとまらない！そんな医療と地域とは』 (哲西町診療所 佐藤勝先生)

医師不足が叫ばれる地域医療。しかしそんな今日であっても、医療者が「もっとここに残りたい」「ここで成長したい」「もう一度あそこで働きたい」と思う地域があります。そのとき、医療者と地域の間では何が起きているのでしょうか？ 哲西町における地域医療には、“一見すると変わっている”しかし、“よくよく考えると至極当然”な他の地域とは少し違うところが沢山あります。そんな医療者・行政・地域住民の“ちょっと不思議な関係”に触れてもらい、プライマリ・ケアのエッセンスと醍醐味を感じてもらえたら嬉しいです。

### 『買い物難民を救え！ 移動スーパーとくし丸の仕組み』 (移動スーパー「とくし丸」社長 住友達也先生)

とくし丸のビジネスモデルの特徴は、本部、提携スーパー、個人事業主(販売パートナー)という3者間で構成されたリスク分散も視野にいれた体制である。提携スーパーとは低額かつ定額制のロイヤリティ関係を結び、あくまでも地域に還元する仕組みを主眼においている。自分の目で見て、選んで「買物をする」という暮らしの「お楽しみ」も一緒にお届けする。2017年6月には4億2千万にまで上る月商となっている。同様に、車両も200台以上に増え、提携するスーパーは全国78社にまで拡大している。